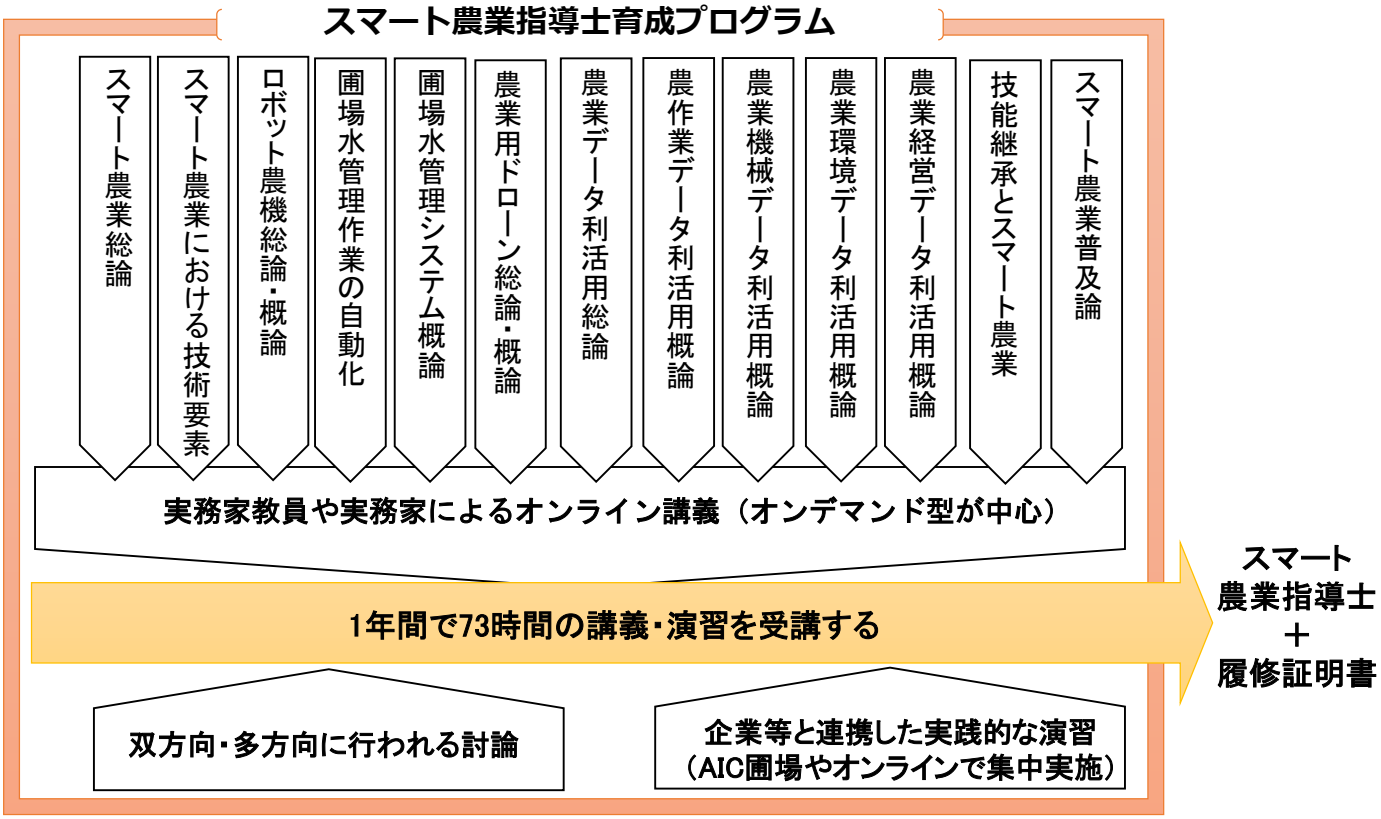
秋田県立大学アグリイノベーション教育研究センター（AIC）
社会人教育プログラム「スマート農業指導士育成プログラム」

秋田県立大学アグリイノベーション教育研究センターでは、スマート農業技術の普及・指導に貢献できる人材の養成を目的に、令和4年度から主に社会人を対象にしたスマート農業指導士育成プログラムを開講している（職業実践力育成プログラム認定）。本プログラムを受講し、所定の条件を満たした修了者に対し、秋田県立大学が学校教育法第105 条の規定に基づき履修証明書を授与するとともに、秋田県立大学からスマート農業指導士の資格を授与する。



本プログラムは、以下の学習領域で構成される

学習領域：スマート農業総論

- スマート農業が期待される背景や経営上の効果、スマート農業の社会実装状況とそれらを推進する施策について学ぶ。
- スマート農業技術の基盤となる技術要素（クラウドコンピューティング，機械学習，センシング等）を学ぶ。

学習領域：RT（ロボット技術）

- 直進アシスト機能付き農業機械、ロボット農機、農業用ドローン、圃場水管理システム等の基本原理を学ぶ。
- サービス市場に展開しているロボット農機やドローン、自動化システムの特徴を学ぶ。

学習領域：ICT・IoT

- 農業分野での導入が進むICT・IoT技術について，それらの開発の背景，現有する機能，実装状況を学ぶ。
- ICT・IoTを活用したスマート農業技術の概要について，事例を通して学ぶとともに，ICT・IoTにより収集した各種データの利活用技法を学ぶ。

学習領域：農業普及

- 生産・経営課題抽出のためのコンサルティング手法、スマート農業技術をツールとした生産・経営改善手法を学び、スマート農業普及計画（経営改善計画）を策定する。